



令和7年度 あつぎ郷土博物館企画展

記録されたあつぎの災害

— 地震・神鳴り・禍事・やまひ —

【会期】2025年10月4日(日)～11月30日(日)

入場
無料

「地震・雷・火事・親父」は、古くから恐ろしいものの代名詞とされてきた言葉です。

本展示会では、その言葉になぞらえて、

江戸時代から近代初期にかけてあつぎを襲った災害を「地震・神鳴り・禍事・やまひ」に分類して、地震、水害、火事と富士山の噴火、感染症の厚木市域内の被害や当時の対策を記録した資料を展示、紹介していきます。

本展示会が、何時起こるか分からない災害に対する心構えの一助になれば幸いです。

関連講座

参加
無料

講演会

令和7年 11月30日(日) 13:30～15:30

テーマ 富士宝永噴火と県央地域

講師 馬場 弘臣 氏 (元東海大学教育開発研究センター教授)

申込 10月1日(水)～11月20日(木)

体験講座

令和7年 10月18日(土) 13:30～15:30

テーマ 南海トラフを体験する

講師 厚木市危機管理課

申込 10月1日(水)～15日(水)

起震車体験



会場 あつぎ郷土博物館体験学習室 他

申込 講座予約システムをご利用いただくか
直接、博物館へお電話ください。

TEL.046-225-2515

定員 各50人(応募者多数の場合は抽選)